



奈良県経済観光報告

奈良県経済の基調判断

- 奈良県の景気については、
- ・設備投資は増加し、生産は上昇。
 - ・個人消費は減少。企業倒産は増加。雇用はやや悪化し、貸出金は減少。

平成 20 年 1 月

奈 良 県

景気動向

景気動向指数は先行指数、一致指数とも50%を下回った。

＜平成19年9月の動向＞

○景気動向指数

先行指数は5か月連続で50%を下回り、33.3%となった。
一致指数は3か月連続で50%を下回り、28.6%となった。

＜景気動向指数＞

＜データ：経済社会総合研究所「景気動向指数」、奈良県統計課「奈良県景気動向指数(NDI)」＞（単位：％）

		19年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
奈良県	先行指数	16.7	16.7	50.0	50.0	33.3	16.7	0.0	33.3	33.3
	一致指数	42.9	0.0	57.1	57.1	57.1	71.4	28.6	28.6	28.6
全国	先行指数	37.5	25.0	33.3	16.7	45.8	75.0	66.7	33.3	0.0
	一致指数	27.3	27.3	9.1	72.7	63.6	81.8	63.6	77.3	54.5

＜法人企業景気予測調査＞

企業の景況判断BSI(原数値)

＜データ：近畿財務事務局奈良財務事務所＞（「上昇」-「下降」単位：％ポイント）

		19年10～12月	20年1～3月	20年4～6月
		現状判断	見通し	見通し
奈良県	大企業	0.0	0.0	12.5
	中堅企業	▲10.0	▲25.0	5.0
	中小企業	▲18.0	▲12.0	▲6.0
全国	大企業	0.5	2.4	2.1
	中堅企業	▲2.6	▲3.4	▲0.6
	中小企業	▲18.7	▲18.7	▲13.3

個人消費

大型小売店販売額(全店ベース)は前年同月比減少。

＜平成19年11月速報の動向＞

○大型小売店販売状況(百貨店+スーパー)

全店ベースで前年同月比マイナス0.6%と減少した。

＜大型小売店販売額(全店)対前年比＞

＜データ：経済産業省「商業販売統計」＞（単位：％）

	17年度	18年度	19年1～3月	19年4～6月	19年7～9月	9月	10月	11月
奈良県	▲3.0	▲0.1	1.6	▲2.0	▲3.2	▲3.7	▲2.5	▲0.6
近畿	▲0.7	0.2	1.4	0.6	▲0.5	▲0.9	0.0	1.2
全国	▲0.6	▲0.4	0.5	0.4	▲0.5	▲0.2	▲0.2	1.9

乗用車新規登録・届出台数は前年同月比増加。

＜平成19年10月の動向＞

○乗用車新規登録・届出台数(普通車、小型車、軽四車)

前年同月比でプラス3.7%と増加した。

＜乗用車新規登録・届出台数対前年比＞

＜データ：近畿経済産業局「近畿経済の動向」前年同月比＞（単位：％）

	17年度	18年度	19年1～3月	19年4～6月	19年7～9月	8月	9月	10月
奈良県	0.0	▲7.0	▲7.1	▲9.4	▲8.2	▲8.3	▲8.1	3.7
近畿	▲0.1	▲6.5	▲7.8	▲8.9	▲5.6	▲1.2	▲5.8	3.5
全国	0.1	▲4.2	▲5.8	▲6.8	▲5.9	▲2.0	▲5.1	1.0

■ 設備投資

建築物着工床面積は前年同月比増加。

<11月の動向>

○建築物着工床面積(非居住)

前年同月比でプラス83.5%と増加した。

<建築着工床面積対前年比>

<データ:国土交通省「建築着工統計調査」 (単位:%)>

	18年度	19年1~3月	19年4~6月	19年7~9月	9月	10月	11月
奈良県	▲18.8	▲50.1	38.9	▲37.2	▲77.3	▲22.4	83.5
近畿	▲3.1	▲5.9	21.4	▲35.1	▲69.9	26.2	57.4
全国	▲0.1	▲7.6	18.3	▲39.1	▲53.7	▲34.8	▲9.6

<法人企業景気予測調査(対前年比)>

<データ:近畿財務事務局奈良財務事務所> (単位:%)

設備投資 (除く土地・ソフトウェア投資)	平成19年度	
	前回(7~9月期)調査	今回(10~12月期)調査
奈良県	68.0	84.4
全国	1.5	▲0.4

■ 住宅投資

新設住宅着工戸数は前年同月比減少。

<11月の動向>

○新設住宅着工戸数

前年同月比でマイナス48.6%と減少した。

<新設住宅着工戸数対前年比>

<データ:国土交通省「建築着工統計調査」> (単位:%)

	17年度	18年度	19年1~3月	19年4~6月	19年7~9月	9月	10月	11月
奈良県	▲6.7	13.9	▲0.7	10.7	▲39.3	▲30.2	▲28.5	▲48.6
近畿	8.2	4.3	1.6	▲1.7	▲38.7	▲47.5	▲48.4	▲35.9
全国	4.7	2.9	▲1.8	▲2.6	▲37.1	▲44.0	▲35.0	▲27.0

■ 公共投資

公共工事請負金額は、前年同月比で減少。

<10月の動向>

○公共工事請負金額

前年同月比では、マイナス18.9%と減少した。

<公共工事請負金額対前年比>

<データ:近畿経済産業局「近畿経済の動向」> (単位:%)

	17年度	18年度	19年1~3月	19年4~6月	19年7~9月	8月	9月	10月
奈良県	▲3.7	▲35.3	▲23.3	▲8.7	▲26.0	▲56.5	▲28.4	▲18.9
近畿	▲1.8	▲13.2	▲1.5	▲0.2	▲3.1	▲0.3	▲7.0	▲9.8
全国	▲5.6	▲5.2	7.7	▲0.7	▲7.3	▲5.1	▲12.1	▲3.2

生産・在庫

生産、在庫とも上昇。

<10月の動向>

○**鉱工業指数(速報値、季節調整済・総合)**

生産指数は前月比でプラス4.7%と2か月ぶりの上昇となった。

在庫指数は前月比でプラス15.9%と2か月ぶりの上昇となった。

<鉱工業指数>

【生産指数】

<データ:奈良県統計課「奈良県鉱工業指数」> (単位:%)

	17年	18年	19年1~3月	19年4~6月	19年7~9月	8月	9月	10月
奈良県	▲1.4	▲2.0	▲1.9	3.4	▲1.9	0.1	▲1.4	4.7
近畿	1.1	4.2	▲1.0	0.0	0.8	1.7	▲0.4	▲0.9
全国	1.1	4.8	▲1.3	0.2	2.2	3.5	▲1.4	1.6

【在庫指数】

<データ:奈良県統計課「奈良県鉱工業指数」> (単位:%)

	17年	18年	19年1~3月	19年4~6月	19年7~9月	8月	9月	10月
奈良県	16.6	12.1	4.7	▲3.3	▲4.2	4.6	▲9.0	15.9
近畿	2.8	▲4.5	3.9	▲0.5	▲3.2	▲0.6	▲1.5	4.7
全国	3.1	2.4	▲0.3	▲0.5	0.1	0.2	1.1	0.6

企業収益

19年度の見通しは、売上高で減収、経常利益で増益。

<19年10月~12月期の動向>

○**売上高**

10月~12月期法人企業景気予測調査によると、19年度下期の売上高は、全産業で対前年比マイナス1.6%の減収見込みとなっており、通期ではマイナス0.7%の減収見通しとなっている。

○**経常利益**

19年度下期の経常利益は、全産業で対前年比プラス5.0%の増益見込みとなっており、通期ではプラス8.5%増益見通しとなっている。

<法人企業景気予測調査(対前年度比)>

<データ:近畿財務事務局奈良財務事務所> (単位:%)

	平成19年度		
	通年	上期	下期
売上高	▲0.7	0.3	▲1.6
経常利益	8.5	12.1	5.0

企業倒産(負債総額1,000万円以上)

倒産件数が前年同月比で増加。

<11月の動向>

○**企業倒産状況**

負債総額1,000万円以上の**企業倒産件数**は前年同月比でプラス33.3%と増加した。

負債総額は43億8,300万円で、前月比で10億6,450万円増(プラス32.1%)、前年同月比で45億6,100万円減(マイナス51.0%)と減少した。

<負債総額1千万円以上の企業倒産件数対前年比>

<データ:東京商エリサーチ> (単位:%)

	17年度	18年度	19年1~3月	19年4~6月	19年7~9月	9月	10月	11月
奈良県	12.1	18.9	27.3	12.5	23.1	▲26.7	18.8	33.3
近畿	12.8	▲0.4	1.5	8.8	1.7	▲3.4	11.1	14.0
全国	▲0.1	1.3	2.7	10.2	6.6	1.7	8.0	11.1

<負債総額1千万円以上の企業倒産負債総額対前年比>

<データ:東京商エリサーチ> (単位:%)

	17年度	18年度	19年1~3月	19年4~6月	19年7~9月	9月	10月	11月
奈良県	▲21.5	172.3	416.8	▲43.3	336.9	1,560.2	▲66.8	▲51.0
近畿	▲23.5	▲32.8	▲35.9	11.8	▲25.5	▲23.2	59.4	▲62.8
全国	▲15.7	▲11.0	▲3.9	▲14.5	66.4	57.3	▲25.2	11.5

注)近畿は滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県の2府5県

■ 雇 用

有効求人倍率は0.77倍と前月比で低下。

<11月の動向>

○有効求人倍率(季節調整値)

0.77倍と前月比で0.01ポイント低下した。

<有効求人倍率(季節調整値)の推移>

<データ:厚生労働省「職業安定業務統計」>

(単位:倍)

	19年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
奈良県	0.84	0.86	0.84	0.81	0.80	0.80	0.80	0.81	0.78	0.77
近畿	1.10	1.09	1.10	1.10	1.11	1.12	1.14	1.12	1.08	1.03
全国	1.05	1.03	1.05	1.06	1.07	1.07	1.06	1.05	1.02	0.99

■ 金 融

預金は前年同月比で増加。貸出金は前年同月比で減少。

<平成19年11月の動向>

○預金残高及び貸出金残高

預金残高は前年同月比プラス1.9%と増加した。

貸出金残高は前年同月比マイナス2.0%と減少した。

<預金残高対前年比>

<データ:奈良財務事務所統計等> (単位:%)

	19年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
奈良県	1.1	1.4	1.8	1.8	1.6	1.9	2.0	1.7	1.9
近畿	1.0	0.7	1.4	1.8	1.2	1.1	0.8	1.6	1.6

<貸付金残高対前年比>

<データ:奈良財務事務所統計等> (単位:%)

	19年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
奈良県	▲0.4	▲1.5	▲2.0	▲2.4	▲2.5	▲1.8	▲2.0	▲2.3	▲2.0
近畿	▲0.8	▲0.5	▲0.7	▲0.8	▲1.0	▲1.0	▲1.4	▲0.8	▲0.9

注)①預金及び貸出金の残高は、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫の月末値

②近畿は滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府4県

■ 観 光

宿泊者数は前年同月比で減少。

<11月の動向>

○奈良市ホテル宿泊者数、客室稼働率

宿泊者数は前年同月比でマイナス3.1%と5か月連続の減少となった。

客室稼働率は前年同月比でマイナス16.7%と5か月連続の低下となった。

<奈良市ホテル宿泊者数、客室稼働率対前年比>

<データ:奈良県観光課統計> (単位:人、%)

	19年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
宿泊者数	7.4	6.8	▲18.8	▲3.4	▲1.4	▲2.6	▲3.1
客室稼働率	82.9	64.0	52.0	77.3	64.7	70.1	76.6
(対前年比)	(+3.9)	(+3.5)	(-11.9)	(-2.1)	(-3.3)	(-8.6)	(-16.7)

※ 公表用に、取り急ぎとりまとめたものであり、計数等に誤り等の可能性があるため、データの使用に当たっては、原資料を参照されたい。